



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは こうへい 山田耕平 です

2023.9.7 No.491

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを

ご活用下さい



区議会第3回定例会 9月11日より開会

給食費無償化 補聴器購入助成拡充 費用を計上

記者会見する岸本区長



高齢者補聴器購入費助成 物価高騰対策の追加経費も

今年6月から始まった高齢者の補聴器購入費助成は、多くの申し込みがあったため当初予算と同額の費用を計上しました。

また、長期化する物価高騰の影響をふまえ、事業者に対する光熱費等の追加経費も盛り込まれました。

このほかにも、補正予算には、党区議団が求めてきたことが多数反映されています。

区民のくらしをまもり、区民参加の区政の前進のために第3回定例会でも全力を尽くします。

9月5日、岸本区長が記者会見をひらき、第3回定例会に提案する補正予算(第4号)を発表しました。(主な事業は下表参照)

党区議団が繰り返し要望 学校給食費無償化 予算計上

今回の補正予算には、岸本区長が公約に掲げ、日本共産党区議団が長年にわたり、繰り返し求めてきた学校給食費の無償化の費用が計上されました。実施時期は10月から来年3月まで。来年度については、「国の動向を踏まえ、実施の是非を検討する」と述べました。

記者会見で紹介された主な事業

第3回定例会 9月13日10時～ 一般質問

9月11日(月)より、杉並区議会第3回定例会が開会します。13日(水)10時から一般質問します。

- 区立施設再編整備計画について
- 児童館・ゆうゆう館について
- 都市計画道路について

ぜひ、傍聴にお越しください。控室に資料も準備していますのでお立ち寄りください。

■ 学校給食費の無償化	9億4449万円
・ 対象 区立小・中・特別支援学校 64校	29,500人
・ 実施時期 令和5年10月～令和6年3月	
■ 保育施設に通う第二子保育料の無償化	3200万7千円
・ これまで2分の1を軽減。さらに負担軽減するため無償化する	
■ 自転車用ヘルメット助成	2192万6千円
・ ヘルメット着用促進講習会受講者 最大5千円 250名	
・ 上記以外 最大3千円 6,750名	
■ 高齢者補聴器購入費助成	462万9千円
・ 実績を踏まえ120人分を追加	
■ 光熱費等の支援	2億3012万6千円
・ 公衆浴場、介護事業者、保育所等にたいする光熱費等の支援。下半期分の追加経費	
■ 気候変動対策の推進	4729万8千円
・ 再生可能エネルギー等の導入助成、断熱改修等エネルギー対策助成などの追加経費	
・ (仮称)気候区民会議の開催	
■ 対話によるまちづくりの推進	342万円
・ 「(仮称)阿佐谷まちづくり セッション」の開催	
・ 都市計画道路133号線に係る対話集会の開催	

10月1日より申請受付開始 中小事業者への光熱費高騰緊急対策助成金

杉並区は、区内中小事業者に対し、光熱費の高騰による経営への影響を緩和し、経営の安定化を図るため、光熱費（電気・ガス）の一部を助成します。10月1日より申請の受付が始まります。該当する方はぜひご利用ください。

制度の概要

対象経費	令和5年4月から令和5年9月使用分（最大6カ月分）に係る光熱費
対象事業者	区内中小企業事業者（要件あり。詳細は区ホームページ参照）
申請方法	オンライン申請フォーム（10月1日に公開）から申請。または申請書（9月15日以降に公開）をダウンロードし、記入の上、杉並区光熱費高騰緊急対策助成金審査センター（品川区南品川5丁目2番10号 佐川印刷東京ビル）まで郵送で提出。申請期間＝10月1日～12月31日（消印有効）

助成額

●事業所（※）の場合

助成対象経費の合計額	助成額
60万円未満	6万円（合計額が6万円未満の場合は実費額。1000円未満切り捨て）
60万円以上90万円未満	9万円
90万円以上120万円未満	12万円
120万円以上	15万円

●自宅兼事業所のみの場合

助成対象経費の合計額	助成額
60万円未満	3万円（合計額が6万円未満の場合は実費額の2分の1。1000円未満切り捨て）
60万円以上90万円未満	4万5000円
90万円以上120万円未満	6万円
120万円以上	7万5000円

※事業所を複数所有しており自宅兼事業所を含む場合は、自宅兼事業所の経費を2分の1にし、他事業所分と足しあげて計算。

生活相談実施中 ご相談ください

税金や国保、年金など、区政・生活についてのご相談をお受けしています。お気軽にご連絡ください。弁護士・税理士等もサポートします。

山田耕平携帯：090-9973-0941

今週の一品



伊豆大島の天草で自由研究

夏休みも終わり、毎年恒例の自由研究支援を行いました。今回は、妻の実家・伊豆大島で採れた天草を煮だしてとろてん作りと科学的分析。最近では温暖化の影響か、天草も採れなくなっているそうです。良い経験になりました。